

第36回 JIA神奈川建築WEEK



かながわ建築祭

2025

3.4 Tue ~ 8 Sat

会場：横浜市役所

(アトリウム・協働スペースAB・展示スペースA)



CPD申請中

お申し込み

各イベントの
お申し込みは
こちらから。



©TERAKAWA 写真事務所

地域の中の建築家

タウンアーキテクトの今を考える

シンポジウム

「タウンアーキテクト」の今と未来

まち歩き&レクチャー

旧根岸競馬場一等馬見所をめぐるまち歩き

展示・アワード

シチズンアワード JIA 神奈川会員活動展、近代建築展、神奈川建築コンクール、旧根岸競馬場パネル展

公開審査・展示

神奈川県 7 大学 1 専門学校 卒業設計コンクール

主催：公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会（JIA 神奈川）

協力：一般財団法人神奈川県建築安全協会

協賛：株式会社総合資格、株式会社建築資料研究社/日建学院

後援：神奈川県、横浜市建築局、（一社）神奈川県建築士会、（一社）神奈川県建築士事務所協会、（一社）日本建築学会関東支部神奈川支部

協力会：アイオーシー(株)、石井造園(株)、(株)市川屋、SD Lighting (株)、(株)エフワンエヌ南関東支店、岡田産業(株)、(株)角藤、(株)神奈川ナブコ、川本工業(株)、元旦ビューティ工業(株)、(株)カンディハウス横浜、キハラ(株)、(株)建築資料研究社/日建学院、神島化学工業(株)、(株)ココラボ、(株)サクラ、(株)サムシング、SANEI (株)、三協立山(株)三協アルミ社、三興商事(株)、(株)サンテック、(株)ジーエーシーサポート、JFE 建材(株)、Sto Japan (株)、(株)総合資格、高島屋スペースクリエイツ(株)、田島ルーフィング(株)、DN ライティング(株)、(株)東京工営、東芝エレベータ(株)、(株)時久組、ナイスユニテック(株)、(株)ニッシンイクス、日本プラスター(株)、(株)ハーフェレジャパン、(株)ピアレックス・テクノロジーズ、ピーエス工業(株)、(株)富士、扶桑電機(株)、文化シャッター(株)、星通商(株)、Matt & Massimo (同)、(株)三好商会、横浜エレベータ(株)、横浜ビル建材(株)、(株) LIXIL、YKKAP (株)

会友：(株)栄港建設、(株)キクシマ、ヒロ・タテシオオフィス



このイベントは、
一般財団法人 神奈
川建築安全協会
の助成を受けて開
催されます。

2025年3月4日(火)からJIA神奈川建築WEEK「かながわ建築祭2025」を開催いたします。

公益社団法人日本建築家協会
関東甲信越支部神奈川地域会
第11代JIA神奈川代表
柳澤潤



地域の中の建築家 タウンアーキテクトの今を考える

昨年秋に開催した「建築フォーラム」においてJIA神奈川は『能登の現在と未来』と題して、現在能登で「みんなの家」を設計中の6組の若手建築家と金沢工業大学の竹内申一教授を招いてシンポジウムを行いました。横浜や関東圏にいと気づかない能登の実情を知るとともに、「みんなの家」が果たす役割について議論しました。地域に溶け込みながらその土地のNPOや自治体と丁寧にかつ情熱をもって能登復興に取り組んでいる若手建築家たちの様子が印象深いシンポジウムとなりました。今年の建築祭のテーマも2023年から継続して「タウンアーキテクト」を取り上げます。第36回を迎えますJIA神奈川主催の建築祭を今年度も行います。地域で活躍する若い建築家によるシンポジウムを発端に、神奈川県下7大学1専門学校による卒業設計コンクール、さらにはJIA神奈川会員による作品・活動展示「シズンアワード」、「近代建築展」など、今年度も横浜市役所アトリウムを借りて5日間にわたる祭典を行います。会社帰りや週末の散歩がてらにぜひ私たちJIA神奈川の活動をご覧ください。幸いです。

シンポジウム

「タウンアーキテクト」の今と未来

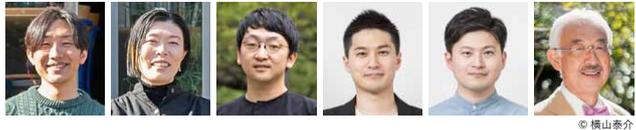
日時：2025年3月7日(金)18:00~20:30 (17:30開場)
会場：協働スペースAB (横浜市役所1階)
パネリスト：藤木俊大 (ピークスタジオ一級建築士事務所)
佐屋香織 (ピークスタジオ一級建築士事務所)
酒谷幹将 (一級建築士事務所 合同会社 藤原酒谷設計事務所)
矢野泰司 (株式会社矢野建築設計事務所)
矢野雄司 (株式会社矢野建築設計事務所)
三原栄一 (有限会社アトリエ エーワン)
※写真、左からの順

配信：オンライン同時配信

申込：下記QRから事前申し込み(先着順)

参加費：無料

今年のシンポジウムは「タウンアーキテクト」として地域に根差した活動をしている建築家4組を招いて、その活動の紹介と「タウンアーキテクト」の可能性を皆さんと一緒に考えたいと思います。ここ数年ご自身の地元や小さなまちで活動する「タウンアーキテクト」の活動内容は多岐にわたり、建築家の作品というよりはむしろ市民とともにまちが抱える問題やまさに地域の課題に建築を通して取り組む姿勢が多く見られます。ですが、建築作品ではないためになかなかそうした小さな活動が雑誌で取り上げられる機会も多くありません。わたしたちJIA神奈川はこうした地道な取り組みにスポットをあてて、市民の皆様と、地域の中で建築家が果たすべき役割について考える機会を設けたいと思います。



©横山泰介

展示・アワード

シズンアワード JIA神奈川会員活動展

日時：2025年3月4日(火)~3月8日(土)10:00~18:00
(8日は16:30まで)

展示会場：横浜市役所アトリウム

評価会：3月8日(土)16:00~16:30

出展者：JIA神奈川会員(個人・法人)

JIA神奈川は個人会員160名、法人会員50社の専門家集団です。JIAの地域会の中でこれほど大きな母体はそう多くありません。会員は日々建築を設計する、または建築に関わる仕事を通して、地域や社会の中で活躍しています。今年度は「シズンアワード」と題して、一般の来場者の方に、こうしたJIA神奈川の活動を理解し、評価していただき、私たちJIA神奈川の会員も客観的に自身を眺めることにより、さらに社会の一員としての自覚を深める機会にしたいと考えています。じつくりとJIA神奈川の様々な活動をご覧いただき、共感いただける作品や活動に投票いただけますようお願いいたします。

展示

近代建築展・神奈川建築コンクール・旧根岸競馬場パネル展

日時：2025年3月4日(火)~3月8日(土)10:00~18:00 ※一部6日まで
会場：展示スペースA、協働スペースAB

会場案内

横浜市役所

神奈川県横浜市中区本町6丁目50-10



フライヤーデザイン：(株)コロラボ

公開審査・展示

神奈川県7大学1専門学校 卒業設計コンクール

公開審査：2025年3月8日(土) 一次審査10:00~12:00

二次審査13:00~16:00

作品展示：2024年3月4日(火)~3月8日(土)10:00~18:00

(8日は16:30まで)

会場：横浜市役所アトリウム

審査委員：西田 司 (オンデザインパートナーズ)

審査員：藤原徹平 (FUJIWALABO)

海法 圭 (海法圭建築設計事務所)

※写真、左からの順

配信：オンライン同時配信

JIA神奈川の推進事業の1つとして計画した本コンクールも第36回を迎えることができました。神奈川県内で学び建築家をめざす学生の勉学の集大成とも言える卒業設計を対象としたコンクールです。実社会で活躍する建築家と学生とのふれあいの場を作り、地域文化の活性を計ると共に、優秀な学生を賞し、将来、社会で活躍することを期待した事業です。2011年から一般公開を始め、より身近なコンクールとなりました。建築教育のすばらしさを多くの人に感じていただければと思います。



まち歩き&レクチャー

旧根岸競馬場をめぐるまち歩き

日時：2025年3月2日(日)13:00~16:00

集合場所：横浜市開港記念会館9号室(2階)横浜市中区本町1-6

講師：笠井三義(有限会社カサイアーキテクチャルデザイン)

参加費：800円(税込) ※現地にて現金でお支払いください

申込：下記QRから事前申し込み(先着20名)

◎レクチャー 横浜市開港記念会館9号室(13:00~14:00)

◎エクスカージョン 根岸森林公園内「旧根岸競馬場一等馬見所」(横浜市認定歴史的建造物)他を見学(14:15~16:00)

2025年1月、新たに横浜市認定歴史的建造物となった旧根岸競馬場一等馬見所を見学します。建築祭2025の展示(横浜市役所1階3月4日(火)~3月8日(土))に加え、実際に建物や周辺地域を見学し、アメリカから活動拠点を日本へ移し、横浜でも多くの実績を残した建築家J.H.モーガンの思想に迫ります。歴史的建造物を通して現代の建築の役割を再考したいと思います



[横浜市開港記念会館]



お申し込み

各イベントの
お申し込みはこちら
から。



公益社団法人日本建築家協会 関東甲信越支部神奈川地域会
(JIA神奈川)

横浜市中区不老町1-1-1 守谷ビル9階(スタジオニプロール内)

TEL:045-663-2745 FAX:045-663-2746

E-mail:kanagawa@jia-kanto.org HP:www.jia-kanto.org/kanagawa/